

2026年5月11日
住友生命保険相互会社

秋田県において Vitality を活用した連携事業を開始 ～地域住民の行動変容事業「あきた Vitality ウォーク」スタート～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、2026年4月10日付で健康づくりの推進に関する連携協定を締結した秋田県（秋田県知事 鈴木 健太）^{※1}および秋田大学（秋田大学長 南谷 佳弘）^{※2}と連携し、住民の健康づくりに向けた行動変容を促すべく、Vitality 健康プログラムの一部を活用した事業「あきた Vitality ウォーク」（以下「本事業」）を2026年5月11日^{※3}から実施します。本事業は秋田県との連携協定締結記念事業として実施するものです。

※1 詳細は、右記 URL を参照ください。 https://www.sumitomolife.co.jp/news/detail/newsrelease_260410.html

※2 秋田大学とは、2026年1月23日に「秋田県民の健康づくりの推進に関する連携協定」を締結しています。詳細は、右記 URL を参照ください。 https://www.akita-u.ac.jp/honbu/event/item_mix_5394.html

※3 同日から募集開始し、参加者には5月18日から Vitality 健康プログラムをご利用いただく予定です。

住友生命は、2018年の健康増進型保険“住友生命「Vitality」”発売以降、お客さま一人ひとりの健康増進をサポートし、健康長寿社会の実現を目指してきました。

2021年4月からは、保険契約と切り離して Vitality 健康プログラムの一部を提供する「健康増進プログラム^{※4}」の提供を開始していますが、同プログラムを本事業でも活用し、秋田県住民の健康づくりに向けた行動変容の促進を図ります。

※4 詳細は右記 URL をご参照ください。 <https://vitality.sumitomolife.co.jp/special/try-vitality/>

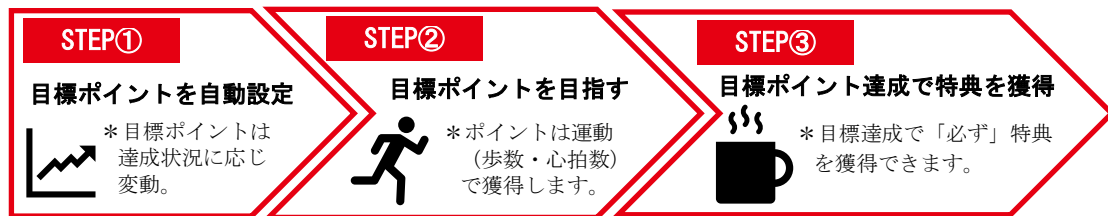
「住友生命グループ Vision2030」では、2030年のありたい姿として「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」を掲げています。地方創生プロジェクト等を通じて、充実した暮らしを支え、地域に根差したウェルビーイングサービスを提供し、人生のウェルビーイングを支えるインフラ企業を目指していきます。

＜本事業の概要＞

- ・公募した参加者に Vitality 健康プログラムの一部であるアクティブチャレンジに約2か月間取り組んでいただきます。
- ・アクティブチャレンジとは、1週間のサイクルで設定される運動ポイント目標を達成することで、コーヒーやドリンク等の各種商品チケットを獲得できる短期プログラムです。参加者が短期的な目標の達成を繰り返す中で、運動習慣を身につけ、健康増進につなげていくものです。
- ・応募方法等、本事業の詳細は秋田県公式ホームページをご覧ください。本事業は秋田県公式ホームページからお申込みいただけます。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/95189>

■アクティブチャレンジの概要



■秋田県の概要

人 口 : 867,737 人 (2026年4月1日時点)
県 庁 所 在 地 : 秋田県秋田市山王四丁目1番1号
知 事 : 鈴木 健太

■秋田大学の概要

設 立 : 1949年5月
学 長 : 南谷 佳弘
所 在 地 : 秋田市手形学園町1番1号
ホームページ : <https://www.akita-u.ac.jp/honbu/index.html>

【地方自治体との Vitality を活用した連携事業一覧】

地方自治体との Vitality を活用した連携事業の一覧、2年目以降の継続事業については、下記 URL をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/news/walk/241101a.pdf>

以上